



現場図面・データの一元管理とペーパーレス化

「現場に戻らないと図面が見られない」をゼロに！



お悩み

- 現場に戻らないと**最新図面が見られない**
- 事務員に「**あれ送って**」と頼む**手間**が発生している
- 紙の図面が**かさばる**・**現場で紛失する**リスクがある



期待できるメリット

- **情報アクセスの迅速化**
現場からスマホで**最新図面をすぐ確認**でき、
確認待ちがなくなる
- **伝達漏れ・手間の削減**
事務員への**取次ぎが不要**になり、共有の手間が減る
- **紛失・保管リスクの軽減**
図面や写真を**クラウドで一元管理**し、紛失や劣化を防止

どんな運用？

図面・写真・報告書などの現場データを「ドライブ」フォルダに集約し、現場関係者がスマホやタブレットから閲覧できる機能です。

活用事例

- 現場ごとにフォルダを分け、
協力会社にも必要な範囲だけ公開
- 図面は最新版のみを表示し、
旧版は別フォルダへ移動して混同を防止
- 写真は日付・工区別に整理し、
竣工検査時にすぐ取り出せるようにする



発注者へのアピールポイント

最新図面や記録の一元管理により、データ紛失や古いデータとの取り違えを防止。安心感のある現場づくりの一環として、発注者様への説明や報告の材料としてもご利用いただけます。

ドライブ機能活用のための初期設定



2STEPで簡単！

STEP
1

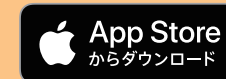
現場スペースのフォルダ構成を決める



「1. 図面 / 2. 写真 / 3. 工程表 / 4. 安全書類 / 5. その他」など、現場共通のフォルダ構成をあらかじめテンプレート化しておく、どの現場でも迷わず運用できます。

STEP
2

各自のスマホに Conne アプリをダウンロードする



App store または GooglePlay より「conne」で検索してください。

現場で情報を共有するために、関係者それぞれのスマホに Conne アプリをダウンロード。
現場にしながら図面や連絡を確認できる状態を整えます。